磐城新聞

休刊　大祭日 第三日曜
定價　一部二錢　一ヶ月六十錢　郵税十五錢
廣告料　壹行六十錢 指定廿錢増
發行兼編輯印刷人　鹽沼龍爾
福島縣平町田町十六番地
發行所　磐城新聞社　電話五六四番

生活を明かるくせよ

それは心の美を慕ふこと

松本生

小説を讀む信者は堕落信者なりと、迷妄不明の非民衆的説教をときつゝあた牧師はよく言つてゐた。悲しい時に泣き、樂しい時に笑ふありのまゝの人間性を凝つめるのに何が不足があらう。怨悔會も易く、愛戀係ら離く。歡樂の中に哀愁あいのを考へるさ、……いたづらに胡蝶の如く、蜜蜂の如く、花より花へと移り行きて、晏如として居られない。

生活難の荒波は押寄せて來る。その苦痛より救助されたいと願ふ。少しでも氣分を明かるくするために映畫を見に行くのではなからうか？文學に親しむのではなからうか？それが酒池肉林管絃謌歌に耽溺せしむるものであるだらうか？

氣品を向上に向はしめる作品と堕落の底に、投げ落とす作品とのあることは明白なことである。

自己以外の偉大なる物に對して常に禮拜の心を持つて居る。無限に對しての要求の叫びの行動だ、無神論を叫ぶ人は無神といふ神を信じてゐるのだ。一切の偶像へ排斥して目に見わない

仰を信じるといつても、必の隅になほまた偶像を描き出して居るものである。偶像なくしてはあまりに淋しい生活だと思ふ時もある。見るものにして貴ばず式の大佛を作り出せといふのではない。

僕自身の生活をば幾分でも明かるくして貰ひたくて足を教會にはこぶのだよ。寺の坊主でも神社の神官でも僕に説教をして呉れるなら何時でも行つてきくさ……

全我の魂を打ち込んで作つた作品を保護するために自己の生を犠牲にした名工を思ふ。

常に清い美しい心にあこがれて居たい。魂をにくむ心は美を慕ふ心なのだ。野卑なもの、けがらはしいものをにくみ、不正を正して純な心を抱いて居たい「心の清きものは福なり、神を見ることを得べければなり」といはれてゐる

美しい向上への精神を與へる文學に常に親しんで居たい。

藝術家が藝術を創造しつゝある間は宗教家だといはれて居る。人情を無視して道徳も宗教もありはしない

さ。

破れた手記

二郎生

日に積もる寂しき心旅立てば癒ゆるが如く今日も想ひり

×

汽車に乘れば必たとなしくすや〳〵と眠りにつける晩春の旅

×

こゝは早や我れを生みたる白河のなつかしの地ぞ鹿島森見ゆ

×

十年の昔論じたそのことを今尚論ず人生のこと

×

眼に見わるもの總てが夢に似る武藏ヶ原の晩春の夕

×

富士山の姿なつかし四五年は忘れし如く口にせざりき

×

久方の宿泊なれば番頭は薄暗き部屋に床引きにけり

×

暗がりに獨り居れば顏知りの女中は驚き部屋替をする

×

何よりも先づ苦學する書年を訪ねて見たり都に着いて

×

都都いまだ忘れすそのかみのいろいろのこと新に想ふ

×

今日五月一日なり勞働祭上野に起る檢束事件

×

かたちもて語らうとする若人の暗黑政治破壞の叫びかな

×

またしてもかん聲起る幾人か檢束されて人混みをゆく

×

集まれる者の全てが罪人の如くみわるか査公の眼

×

血の氣きな上野山かな西郷にもの云はせみたし昭和の維新

❀明日の吉凶❀ 新暦六月三日 舊暦五月七日

△一白の人 うきたつ心を押へ地味に働けば吉日となる△二黒の人 人に交はること圓滑なるときは引立に逢ふべし△三碧の人 他人の事につきて一段の苦勞あり注意せよ△四緑の人 運氣區々となり進退兩難に陷り易き日たり△五黄の人 大體目先きの小事は迷はず大體に着目すべき日△六白の人 暗雲眼界を掩ひ兎角行路難を感ずる日たり△七赤の人 口と行ひ[illegible]遂せぬ様にすれば吉日たり△八白の人 刻々と安樂味を増し來る幸福なる一日とす△九紫の人 舊を去り新しきに就くときは又々發展あり

一日一信

我財界の恐怖狀態も今後當分は續く事と思はれるが政府は之に對して如何なる對策を講ぜんとするのであるか今議會に於ける井上藏相の演説を見るに『現下の財界に處する對策と致しましては或は或事業は不當の競爭をやめて生産の調節を爲し以て製品市價の安定を圖る事を必要とします又或事業は内部の整理又は立直しを爲して不當の配當をやめ以て内容の充實を圖る事を必要とするのであります是等の事柄が實行されまして製品市價が安定し經營の改善が出來ますれば茲に始めて證券界と云ふものは不安が除かれる事になるのであります。之を要するに此時期に於て各事業に就て合理化を圖り財界全般の整理を行ふ事を最も急務とするのである』と云ふて居り今日とても政府は之以外の名案を持ち合して居ないのである故に井上氏の此言葉を以て政府の所信なりと見て誤りはない然らば我現下の財界は果して藏相の言の如く事業の不當競爭が停止せられ製品市價の安定を見て居るのか又事業の内容が改善せられて居るや否や證券界の不安は除去されたのか各事業は合理化されつゝあるか惟ふに競爭は人類の自然的本能、事業經營上の意識的本能であつて昨今の如き不況に際して競爭の停止を要求するが如きは木によつて魚を求むるの類であつて斯かる御座成りの理想論を以てしては決して危殆に瀕して居る我財界は救濟されないのである又藏相は「是等の事が實行されまして製品市價が安定し經營の改善が出來ますれば茲に始めて證券界と云ふものは不安が除かれる事になる」云々と云ふ居るてが今日の製品市價は政府の需要減退策と通貨收縮化によつて生産原價を絶へず動搖せしめて居る結果各事業は採算割の悲劇を演じて居り市價の安定等は思ひもよらざることである從つて證券界は政府の言に反して全く慘落して居る此事實は株價相場表や株式指數表を見れば一目瞭然であらう尚ほ藏相は『之を要するに此時期に於て各事業に於て合理化を圖り財界全般の整理を行ふことを最も急務とす』と稱して居るが左にも述べた如く破綻に陷つて居る事業界が合理化される爲には少くとも資金が入用なのであるが政府はその資金を與へてゐない成る程勸銀や興銀北拓産業組合中央金庫を通じて低利資金の融通が最近開始せられてゐるが貸附條件が案外難しいのと普及されてゐない爲に申込みは皆無であつて實際的効果はないのである從つて合理化どころか續々と倒産者を出すといふ有樣で之では事業の合理化も財界の全般的整理も望まれないのである。高々我産業界を縮少し萎微せしめ失業者を續出して益々需要を減退せしめる位が落でこの消費減少を生産不振とが因となり果となつて我國民經濟は漸次衰微して行くことであらう（在京一記者）

講談 幕末奇談 高山彦九郎 (151)

中西洋々作　市施長春畫

祖父の死（二）

しかも、彦九郎はさうしたわつらはしさには干捗しない風でした。

彼の妻に光も、それをよく心得てゐて素直に何事も兄嫁の氣にさはらない樣につとめて居つたのですが、しかもお菊は底意地惡くつきかゝつてゆこうとするのでした。

その中に年も明けて、今はなき祖父の命日も一ケ月程後には來ようといふ四月半ばのある日でした。祖父の爽さいあけたなら、さそくに上洛しようと心をきめてゐた彦九郎は、その日百々村に劔持家を訪ねて、叔父と會談數刻、そのことについての相談を終つて、一人歸路にいそいで居りました。そよ〳〵と吹く春風は去年秋の不毛を笑ひ顏に今年こそは、豊年であるぞといはんばかりに、田の面をふいてはすぎました。

さういへば、去年の秋は關東一帶稀有不作で、その爲百姓一揆が下野方面に起つた程でしたが、今年はそんな心配もあるまいとそんなことを考へ乍ら、今しも細谷の村に足をいれたときでした

彼方から急ぎ足に歩みを運んで來た旅姿の侍が、彦九郎の姿をみかけるとつとかけよつて、

「おゝ、高山氏ではござらぬか」と聲をかけました

「はて……」いぶかしみ乍ら、み返すと、深編笠の中にかくれた顏は見わませんが脚絆草鞋に、義經袴をはいて、大小刀を腰にさした姿は、このあたりに見掛けぬ立派やかさです。

「誰方でござつたかな」と問ひかへす鼻先へ

「いや、お忘れかな、拙者柴田主計でござるよ」

かういひ乍ら深編笠の中からのぞかせた顏は、まがふ方なき高辻家の御家人、柴田主計です。

「たゝ、これは柴田殿でござるか」彦九郎はあまりの意外に驚いて聲を上げ

「これはまた意外な。何としてこれへ……」

「されば、貴殿を迎へに參つたのぢや」主計はせはしげに息をはづませて

「先づ御入洛の砌りお約束申した再公の期節はかように遅い筈ではなかつた筈。すぐにた立ちあれ、一時機はすでに迫つてある。高辻郷に於かせられて貴殿の御上洛をた待ちこがれてあらするぞ」

「それはなんとも申しわけ縮して」

「しかし、これも祖父が喪中でムいましたもの故……」

「いや、それもよう存じ居る」主計はその話をうばひとつて

「ちやが、一國の幸福の爲には、一家の私事も考へては居られませぬ。殊には辻黄門には毎日のように貴殿のことをおたづね、一日も早う上洛するよう申し遣はせいと仰せぢやが、幾度飛脚を以て促すも御上洛がない。それ故身習年をもいとはずお迎へに上つたのぢやが喃高山氏、た願ひぢや拙者と共に、至急御出發下されい」

「いや、それ程までに思召し下さる黄門のた心、何とも感激の他はムらぬ」

ひこ九郎は、思はぬ知巳を得た嬉しさにむせび乍ら感謝するのでした

夜間診療
胃腸 内科 十二指腸蟲病 専門 内科部
梅毒 淋病 婦人病 皮膚病 専門 外科部
松村胃腸性病科醫院
（平南町電話一〇七番）

貸地廣告
平町郡役所より税務署附近の新開地に五百餘坪の貸地があります、然かも完全な土盛でありますから流失其の他の憂ひ絶對になく商店、諸工場並に高級の住宅地として最もの適地を極く安値にお貸しいたします
御希望の方は電話なり裁けば社員がお伺ひして親しく御相談に應じます
小名濱商事株式會社
平出張所
電話 六〇三番 五四一番

入院隨意（自炊の便あり）
X光線 外科 専門
平南町
上田外科醫院
電話一二九
増築落成 病室完備

平町紺屋町
吉田眼科病院
看護婦募集。（資格者）

宮内省御用達
ヒゲタ醬油
醸造元 銚子醬油株式會社
平町田町
特約店 廣瀬支店
電話五四番

婦人病には美神丸を

こんな徴候の人は
一時も早く治療すべし
●血帶下赤帶下コシケ多き人
●下腹痛く筋張り又はつる人
●子宮冷込、腰脚の冷れ又は痺れる人
●月經不順月經時に腹の痛む人
●神經衰弱ヒステリーの人
●月經時の前後に白粘つたこしけが下る人
●子宮痳毒尿意頻の人
●子宮痒く糜爛出血する人
●局部惡臭かゆき人
●逆上、頭痛、耳鳴、眩暈する人
●肩が凝又は背が痛む人
●流産、早生する人

美神丸の主治効能
白帶下 子宮内膜炎 子宮痳病（消渇）子宮出血
子宮痙痒 子宮糜爛 月經不順 陰門惡臭
子宮下り及ゆがみ 肉腫癌毒に起因する不姙症
不感症（愉よきを知らぬ病）

一日藥價僅か五錢の
自宅療法
救世の婦人藥
美神丸は（安價、簡便、卓効、秘密の四つ揃つた理想藥です）

定價表
一週分 四〇
二週分 八〇
五週分 一、八〇
十週分 三、五〇

地方代理店
平町五丁目角 山野邊藥局

一町一村に一特約店を募集す
速刻希望者は申込あれ

四倉、久の濱双方で同時に縣に陳情
鯛の豊漁を前にして よく採める兩濱

四つ倉角網對久の濱大敷網問題は屢報の如く双方とも發許された制限區域は四つ倉一千九百四十間久の濱一千六百間より絶對沖出しを禁じられてゐるが漁期に入り既に豊間大敷網の如き鯛の大漁なのを聞きこの儘にしてはをられないと双方とも鋏を採み出し四倉濱の漁業組合長長谷川良八、外數名は去る三十一日午前出縣水産課に野上課長を訪れその發許の一千九百四十間では全然漁業が營めないから是非一千間を延長して貰ひたいと陳情する處あつた一方久の濱側でも二千六百間まで沖出し一千間を延長して貰ひたいと同日午前中木村町長が出縣し陳情書を提出し屢々實情を陳情する處あり四つ倉及久の濱兩組合共手を替へ品を替へ縣當局に迫つてゐるが縣としても大敷網漁業に對する本省との交渉もあるので斷然最切の方針で進む事に決してゐると

縣下中 最初の試み
勿來町で害虫驅除に

石城郡勿來町農會では苗代の害虫驅除として來る十日から十三日まで四日間二十町歩の水田に流酸ニコチンを撒布するが、本縣では最初の試みとして結果の如何を非常に期待されてゐる

平紹の求人デーに 炭礦から申込多數
整理の反面で求人 皮肉な炭礦會社

平職業紹介所では去月二十六日から三十日までの求人開拓デーに當り主として各小學校兒童の手を經て趣意書を配り平、湯本、植田、勿來、小名濱、江名、四倉、久の濱、平潟、大津方面の求人開拓につとめ三十一日締切つたが平及小名濱方面だけで求人實に男二百十二人、女十七人、合計二百二十九人の多數に達したが注目すべきは各炭礦が不景氣で整理の結果從業員の馘首斷行を行つてゐるに拘らず採炭夫として勿來三井炭礦四十名磐城炭礦七十名計百五十名の求人に達したことで求人別左の如し

採炭夫一五〇、職工見習三〇、小店員一二、外交員一一、行商四、牛乳配達二、店員一、商店雜役一、雜夫三、女中三、子守三

此の融合の上に（磐水會紹介）（中）
水戸高校　中野喜一

3、磐水會の現段階

空疎を數言を費して抽象的と見える史的發展を終へて、今や現段階の磐水會への凝視に迫られて來た。過去の傳統の偉大なる精神的寄與の下に我々現在十一名を擁する會員は、昔日に劣らざる活躍を爲してゐると共に更にその後繼たるの責務を恥しめないであらうことを斷言する。然らばそれは何に依てであるか、小生は次に簡略に觸れようと考へる。

我々の陣營の相互扶助の念は彌増しに加へられ、或は母校からの選手を迎へ審判を仰いでのその時々のコムパに、病める友の床邊の看護に金錢に苦める時の融通に、學術の研鑽に、その他凡百の事例に於て幾りなき同郷の厚誼を暖めてゐる。水高寮委員の選擧の際に於て若し會員中より誰か立候補を宣するや、總動員で此が選擧運動に熱狂し暴風的征服力を以て壓倒的に勝盃を擧げたり幾度かの磐水會小集コムパには夜を徹して膝下相交へて友の獨斷的偏見に駁論し、時世紛々たる世相の反映を批判し、不純なる輕薄盲動の模倣を互に戒め、荒害無稽の雑談裡にも才の閃きを覗かせつゝよりよき人格への宗教を達觀してゐる。熱と意見と理智とを最後の切札として「融合に依り融合の上に」の高校生活の陶醉に浸りつゝ未來への大望に備へる陶冶場に於て、圓滑なる進展の道を辿つてゐる。

その間不幸にも長友川端博之君の計に會ひ相共にその悲しみを分つたのである。更に贅言を用ゐれば我々は徒に亂舞してゐるのではない「現實」への展望を惜みなく盡してゐることに依つて「明日に備へる」各般の問題にも缺如なき注視を放つてゐる。我々は殊に思索の餘暇を充分に有してゐることを誇とする。そこから一切への批判が出發する。正しきものへの把握――此を學生にのみ許されたる環境の餘裕から惠まれる一の態度である。此の規準を基本として我々は世界觀の構成を理得するであらう。此の特殊なる個人的見解は暫く除外し、磐水會の底流を進む一般命題に檢討を與へるならば、一言以て節約して我々は此を「磐水會的世界觀」と呼ばう。そして此を荷へるものとしての我々の矜持を高らかに歌はう。だが此の具象化は適確に寸言掩ふべからざるを遺憾とする、一のスピリットであり氣魄であると敷衍するに止めるより道がない。面談の折に各員から共通的に發散する一の雰圍氣であると換言する。

幾歳か明暗移り星斗變れど既に幾十年と傳承され維持され來つた此の意味の中に我々は充分に「磐水會の史的意義」を汲みとりうるであらうし、比較的年代淺き「磐水會」の將に於る素晴しき進出も伸張も短日月の中に廻り來るであらう。誰しもがその日への強き精進にすることを自ら肯定して綠陵三年の星霜を意義づけてゐることを郷土の皆樣への挨拶としよう。

平町の上水道起債
來る廿日頃正式認可か

平町水道委員會は三十一日午前十時から會議室に開き遠藤助役から内務省の手を離れ、いよ〱大藏省に移つた上水道起債の顛末を聽取したが、助役の談によると起債は十五日頃までには遲くも決議されて、二十日頃に正式認可に接する由である。

植田町の繭市場は
十二日開場

石城郡植田町に新設される産業組合法による植田繭市場販賣利用組合は既報の如く組合員募集に好結果を得一萬二千餘圓を投じて乾繭器も設備さるゝ事となり近く認可の運びになるが來る十二日頃より開場し總て現金買とするが乾繭器が間に合ぬ爲め春蠶のみは四つ倉市場に於て爲す事となつた

磐城、三井兩礦の従業員が表彰
日本鑛山協會から 醫師と坑夫三名が

日本鑛山協會では三十日日本工業クラブで鑛山従業員の表彰式を擧行した、俵商工大臣、橋本日本石油會社長、三谷三菱鑛業會社長、磯村炭礦汽船會社長その他官民多數出席、三井理事長より被表彰者に對して表彰狀及び賞牌を贈呈した、被表彰者はワイル氏病豫防に關する功勞者として三井炭礦湯本鑛業所醫院長眞島隆輔氏、災害防止裝置發（チエンのピン）として三井炭礦湯本鑛業所村上貞四郎氏、炭車自動轉轍機發明者磐城炭礦高坂坑軌道夫大賀楢吉氏、同濱田末次氏の四氏で當日は三井炭礦から伊藤所長磐城炭礦から菅原所長、濱崎勞務課長小島庶務課長等立會つた

多年の懸案 漸く解決
第三小學校の道路問題

永らく未解決であつた平町第三小學校の正門道路は既に地主橋本萬右エ門氏の大体承諾を得て居つたが其後土木委員中に別に第二案として比較的正門に近い場所に該道路を新設せんとする少數意見者が現れた爲め容易に決定を見る事が出來なかつたので此の程地主橋本氏に對し再度交渉した處同氏は此の第二案に對しては絶對應じ難い旨の回答があつたので去る三十一日最後の土木委員會を開き關係者全部の承諾を得て既定の方針通り現在の九尺道路を三間道路に擴張する案に滿場一致を以て決定し近く本會に於て多年同方面の懸案となつて居た該問題も愈々解決する事になつた

湯本、綴間の傾城トンネル
依然龜裂止まず 七月から堀割工事

常磐線綴、湯本間の傾城トンネルは鐵道省が前後數回にわたつて數百萬圓の巨費を投じ、改修に改修を重ねて來たにも拘らず、依然龜裂は止まず列車は常に危險を感じてゐるので、最近は鐵道省の癌とまで唱へられてゐるが、同省ではいよ〱最後の大工事と見られる堀割工事の前提とするトンネルの上部に溝を設け、排水と重量の輕減を計る工事を來る七月上旬から着工する事となりこのほど平保線區に移命して來たといふが右について平保線區では語る

本省關係の事業は保線區では何も知りません、傾城の改修も未だ保線事務所から通知がないので、どんな工事だかも知りません云々

喜多流謠曲
田町一の井で

喜多流謠曲白土會第拾回溫習會は一日午后六時平町田町一の井に於て開催したが出席多數盛會であつた

樺太で産業博覽會
伊藤一氏が

平町伊藤一氏は來る七月二十三日より八月三十一日迄四十日間領有二十五週年記念樺太産業博覽會を開催する事になつた

中野呉服店頭に マネキン孃現る
四、五の兩日限り

平町中野呉服店では目下福引賣出し中であるが、來る四五日の兩日は特に、我モスリン界の覇王大阪市の田村駒商店グロリーモス着尺宣傳隊が來り大々的の應援宣傳をする事になつたが當日はマネキン孃三名が直接販賣に從事する筈である、因にマネキン孃は日本マネキン倶樂部々員、牧英子、秋場靜子、吉川勝江の諸孃で最も斯界に評判の高い美人であると

平屠殺場 五月中の
屠畜狀況は 何れも減少

本年五月中の屠殺狀況は牛が五頭で肉量が九七四キロ前月の五月は九頭で肉量が一、五三〇キロ頭數で四頭の減で肉量では五五六キロの減である、豚は本年は百頭で四、一八三キロ前年は百十六頭で五、六〇三キロ十六頭の減で肉量で一、四二〇キロの減であり馬は本年は三頭でその肉量が三四八キロ前年は七頭で肉量が七三八キロで頭數四頭の減で肉量で三九〇キロの減である。是等の累計比較は本年五月が一〇八頭でその肉量五、五〇五キロ前年五月が一三二頭で肉量七、八七一キロ比較すれば本年が二四頭の減で肉量で二、三六六キロの減である是等の消費先は洋食屋で牛數は一般各肉共に安價になつて居るに關らず賣行が惡いのは深刻な不景氣のせいであると

湯本町の上水道 認可運動開始
今日續々出縣す 比佐代議士外縣議

石城郡湯本町の上水道敷設計劃は既報の如く三十九萬圓の工費豫算で好間川より取水する豫定で二本松上水道を設計せる吉田技師に屬し設計中の處此の程完成したので愈々竣工費三十九萬圓中起債一十二萬圓縣及び國庫補助十七萬圓の交附方を申請する事になり二日午前比佐代議士、若松、鷲兩縣議及び小泉湯本町長外町議數名は上福縣當局に認可方の運動をなした

石城郡下の 昨年の採炭量
前年より增加 平税務署調査

平税務署の調査に依れば石城郡大小炭礦の四年度に於ける試掘數は百九區にして採掘は九十八區で合計二百七區で其坪數、採炭量、炭價は左の如し

坪數	一七、一一三、〇〇〇坪
炭量	二、三六一、八四三噸
炭價	一五、五三三、四三七圓

にして之を前年度に比すれば採掘に於て三區坪數に於て五千八百坪を減じて居るが各炭坑では不況切り拔け策として大量裝産を行ひ炭量に於て三十一萬六千百五十七噸炭價に於て百七十七萬一千九圓の增加を示したがこれによつても其經營に絶大の努力と苦心をせられて居る事が解るが五年度に入つてからの炭界は休山制限と整理を續けて居るから相當減せられると見られて居ると

植田水電日立 電力と提携
日立への電力供給が 廿一日認可

植田水力電氣株式會社では今回茨城縣日立電力株式會社の懇請により電力供給をなすことになりこれが認可方を縣に申請中であつたが廿一日付でいよ〱認可された、右契約は當時一千五百キロ特殊一千キロのをなすものでなほ日立の經營者は前遞相久原房之助氏植田は金成通氏でありこの提携は同地方財界に對して一大衝動を與へてゐる

謎の殺人死体 引取り方を
きのふ平署へ入電

東京府下池袋署より平署に一日午前十時頃一湯本町吹谷與三郎長女增淵かつ殺さる死体取方傳逹を乞ふとの意味の電報があつたが右は何處で何故に何人の手に依つて殺されたかは現在判明してゐないがカツは二十五歳で七人弟妹で家計がまづしいため十三の頃から東京鐘紡に女工として働き三年程前に須賀川町生れの大工と日暮里に世帯をもつた事もあるが間もなくわかれある時は代々木から又ある時は芝區琴平町から手紙を出し轉々として居を換へゐたものらしいと

夏來る 氷屋の店開き
平署管内で一千名を越ゆ

平署に許可を願ひ出た氷水販賣人は三十名の多きに達した、不景氣の結果失業者が增加してゐる際であり資本が少くて比較的利益の多い夏を當て込の際相當氷水屋が增加することは當然であるが、平署管内では毎年七百數十名の許可願日一日と暑さが增して街道を流れる金魚賣の聲にもアイスクリー賣りの呼び聲にも夏の姿が現れて來た、石城各濱では海水浴客の吸集準備を開始したが三十日までにた出でがあるので今年は一千名を突破するものとみられてゐる

平遞友勝つ
八對五で 昨日野球試合

既報の如く好間古河炭礦野球部と平遞友クラブとの野球試合は午後二時半から古河立坑グランドで行つたが八對五で平遞友クラブ渡大勝した

六日の 虫齒デー
石城齒科醫師會が活動

全國一齊に行はれる全國四日の虫齒豫防デーに石城齒科醫師會では縣の齒科醫師會と呼應して學童に對しては齒科衛生講演ポスター標語の貼布、パンフレット豫防宣傳ビラ配布、優良齒牙所有學童表彰等をなすと

國勢調査の 委員囑託
平内郷は 七月末日に

來る十月一日全國一齊に行ふ國勢調査に就き縣は近く縣下各町村に調査委員を囑託するが平町及び内郷村は各百名宛七月末日迄に囑託任命ある筈であると

清酒 世界釀造元 吉 清水屋
銘酒 各炭鑛御用達
石城小名濱町 小野晋平 電話 六

良品廉賣に勝る商略なし
磐城セメント特約代理店
金物問屋 和洋銅鐵 久 釜屋商店
磐城國平町五丁目 電話九番 一三九番 振替貯金口座東京一〇九五六番
確實敏捷は 久 の生命なり

内臓外科 整形外科 醫學博士 藤本順
産科 婦人科 院長 木村寅次郎
平町新川町 電話一四番 木村病院

一圓十錢のフランス マルソー會社元詰
マルソー、ブランク マルソー、ルージ 生葡萄酒
優良にして安價賣行き飛ぶが如し
平二 西村屋藥舗 たはなし 三番

六月一日ヨリ 夏物新製品大賣出し
涼味溢るゝ今夏の流行品を 各種豐富に取揃へて 品質に價格に自信ある新安価品
昭和五年流行界の 中形各種陳列
婦人倶樂部ゆかた 表現ゆかた
昭和調 婦女界ゆかた 繪羽模樣ゆかた
リーグ戰ゆかた 外十數種
粋で!!高尚な!! 絽廣帶と單帶陳列 於階上
特賣品 絽紗 絽友禪 銘仙 モス友仙 モス着尺 蚊帳
手拭中形六十五錢 ホロかや五十五錢 友仙モスリン一尺九錢
三井呉服店 平町電話 三一八番 七五一番